

遺伝カウンセリング外来のご案内

遺伝性の病気、出生前・着床前診断について、診察と遺伝カウンセリングを行います

相談いただいているご病気は、先天性異常症、遺伝性腫瘍、神経・筋疾患、循環器疾患、内分泌・代謝疾患、高年妊娠、胎児の異常など多岐にわたります。来談された方々と、コミュニケーションを通し、困りごとや知りたいことをともに整理します。

そしてその内容に基づき、医学的根拠に基づいた情報提供を行い、遺伝子検査をご希望の際には一緒にメリット・デメリットを考えるなど、意思決定における支援をさせていただきます。

遺伝カウンセリングとは？

病気と遺伝について、悩み・疑問・不安などご相談いただけます

遺伝カウンセリングとは「疾患の遺伝学的関与について、医学的影響・心理学的影響および家族への影響を人々が理解し、それに適応していくことを助けるプロセス」と定義されています。

遺伝子の解析技術は進展し、今後、診断や治療方針に遺伝情報は欠かせないものとなることが予想されます。しかし、

- 生まれ持った遺伝情報は生涯変わらない
- 血縁者間で共有する
- 将来が予測できる可能性がある

などの特徴もあり、遺伝子検査の受検に際しては、倫理的側面など慎重に考える必要があります。

これまで相談できなかったという悩みを抱えていらっしゃる方も多く、遺伝に関する悩み、疑問、不安についてご相談いただいています。

また、遺伝性の病気と診断された方々の長期的な支援も行っています。「家族へどのように伝えたいか?」「次はどの検診に行くといいか?」といった相談もいただいております。お一人で悩みを抱えず、遠慮なくご相談ください。

ご相談内容の例



遺伝性の病気の可能性がある
と主治医に言われた。
詳しいことを知りたい。



家族にがんが多い。
遺伝のリスクがあるの
なら知りたい。



親が遺伝性の病気だっ
た。私もそうなのだろう
か。



子どもが先天性の病気だ。
原因を知って健康管理に
活かしたい。



高齢妊娠のため、
赤ちゃんに病気があるか
心配だ。



流産を繰り返している。
染色体異常があると言
われた。

遺伝部門で働く医療者はどんな人？

- 臨床遺伝専門医
- 認定遺伝カウンセラー[®]
- 遺伝医療を学んだ医療従事者等

遺伝カウンセラーとは？

遺伝や遺伝性疾患に関する悩みや不安を抱えている方や、問題に直面されている方やご家族に医学的根拠に基づく説明を行い、問題を解決していただけるよう支援します。



ひとつだけではない「答え」を探して当事者の方々に寄り添い、ともに考えます。

遺伝性の病気の当事者の方、ご家族の方が、安心して医療を受けることができるように、私達は多職種で取り組んでいます。

お問い合わせ先

島根大学医学部附属病院 臨床遺伝・ゲノム医療センター 遺伝医療部門

TEL / **0853-88-3053** (平日 9:00-16:00)

https://www.med.shimane-u.ac.jp/hospital/rinsyoiden_shinryobu/index.html

ホームページはこちら▶

